




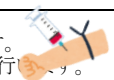
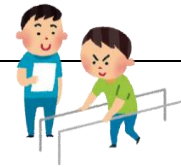


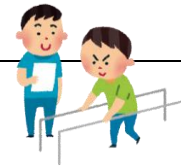





前十字靭帯再建術を受けられる患者さんへ

患者ID _____
 フリガナ _____
 患者名 _____

主治医 _____ 担当医 _____
 受持看護師 _____

	手術当日（帰室してから）	術後1日目	術後2-6日目	術後7-退院
目標	鎮痛剤を使用し、痛みをコントロールできる。 安静を守ることができる。	鎮痛剤を使用し、痛みをコントロールできる。 松葉杖歩行ができる。	松葉杖歩行ができる。 装具の着脱ができる。 感染の兆候がない。 リハビリの開始ができる。 日常生活の注意点について理解できる。	松葉杖歩行ができる。 装具の着脱ができる。 感染の兆候がない。 日常生活の注意点について理解できる。 リハビリができています。 
安静度	手術後は状態に応じて手術した方の足に体重をかけないように注意し、車椅子に移乗することができます。移動時はナースコールをしてください。 足の腫れを予防する為にスポンジの台に足を乗せます。腰の痛みなどある場合は看護師に遠慮なく声をかけて下さい。	手術したほうの足に体重をかけないように注意し、松葉杖歩行ができます。	手術したほうの足に体重をかけないように注意し、松葉杖歩行ができます。	術後14日目より、全体重をかけ松葉杖歩行ができます。
治療処置	アイスノンで創を冷やします。	アイスノンで創を冷やします。 創の消毒が始まります。創には防水の保護剤を貼ります。	アイスノンで創を冷やします。 硬性装具を装着します。	術後7日目にストッキングを外します。 術後12日目に抜糸をします。
輸液内服薬	持続的に点滴をします。 	朝より、手術前に飲んでた薬を再開して内服します。痛み止めの内服を開始します。 点滴は夕方には終了します。 	薬剤師が自己管理に向けて薬剤指導を行います。	退院に向けて薬剤師が内服薬の説明や服薬方法などについての薬剤指導を行います。
検査		血液検査を行います。	術後6日目にCTの検査を行います。 術後3日目に血液検査を行います。 	術後7日目、11日目に血液検査を行います。 術後7日目にレントゲン撮影・MRIの検査を行います。 
リハビリ		リハビリを開始します。 血栓予防や足の筋力を保つ為に足首を動かして下さい。	日曜日・祝日のリハビリはお休みです。 個人で病棟で頑張りましょう。 (3 ページ目参照)	
食事	当日は食事を摂ってはいけません。	朝、お腹の動きが良ければ(ガスが出れば)水分を摂ったり、食事ができます。 おかゆを希望される方はお申し出下さい。	普通食または治療食となります。	
清潔		看護師が体を拭きます。	手術後3日目からシャワーを浴びることができます。	
排泄	手術室より、尿の管が入って帰ってきます。	尿の管を抜いてトイレに行くことができます。	 	
説明	医師より手術についての説明があります。		 	7日に転院や退院の方向性について主治医からの説明があります。 転院や退院を考えて、日常生活動作や運動について説明します。
その他		 	保険関連の入院証明書などの書類は病棟事務員に渡してください。	退院おめでとうございます！